

8

## 庄

千代田区

報

No. 2



昭和28年8月20日

千代田区役所

発行

(神田) 151~9

毎月1回



## 千鳥ヶ淵ボート場

## ヨイコに開放

大内山の緑が水に反映して美しい、無心にオールを握るヨイコの間を涼風が渡る、ここ千鳥ヶ淵.....

ボート場は夏休期間中を開放して毎年児童にレクレーションの一時をあたえている。.....

(写真はあと十日余りの夏休を楽しむヨイコ達。) .....

## 商工委員会

## 区議会常任委員会

○七月十六日午前九時三十分議長室に集合の上左記意見書を提出した。

○中小企業助成振興の財政措置に関する意見書。

○議題(1)千代田区中小商業融資々金の運営について(2)神田駅東側地下街設置に関する意見書。

○議題(1)千代田区立練成公園及び東郷公園内住宅撤去に関する意見書」を知事、都議員提出先へ知事、国鉄総裁、同東京工事所所長、帝都高速度交通団總裁

○八月六日午前十時三十分開会議員控室

○七月十七日午前九時議長室に集合の上「千代田区立練成公園及び東郷公園内住宅撤去に関する意見書」を知事、都議員提出先へ知事、都議員提出

○七月二十一日、各委員分担して夏期施設開所式に出席。  
 ①箱根林間学校(午後二時)  
 ②保田臨海学校(午后二時)  
 ③軽井沢高原学校(午后三時)  
 ○七月二十四日午后一時委員全員鎌倉臨海学園開所式に出席

## 文教委員会

○七月二十一日、各委員分担して夏期施設開所式に出席。  
 ①箱根林間学校(午後二時)  
 ②保田臨海学校(午后二時)  
 ③軽井沢高原学校(午后三時)  
 ○七月二十四日午后一時委員全員鎌倉臨海学園開所式に出席

# 学生、生徒の住所は郷里に

## 区選管委員会開催

◇監査◇

▽例月出納監査 七・二二

本 庁 午前十時

麹町支所 午前十時

▽夏期施設経理事務監査

保田臨海 八月三・四日

鰐井沢高原 “五・六日

箱根林間 “十・十一日

区選管委では昭和二十八年度基  
本名簿作成について今般自治庁選  
挙部長より学生の住所の認定につ  
いて別掲の通知を受けたので八月  
七日午後三時委員会を開催資格調  
査方法について協議した。

## 自治廳選舉部長からの通知

修学のため寮、寄宿舎又は下宿等に居住している学生、生徒の住所は単に居住の事実のみをもつてその居住地に在るものとすべきでなく、個々の場合につき具体的に生活の本拠がどこにあるかを調査して認定すべきものである。今度この認定にあたつては左記により、左記以外の場合にはこれを参考として決定されたい。なお昭和二十一年五月二十二日地発乙第二五七号各地方長官宛地方局長通牒（修学のため寮寄宿舎等に居住しておる学生々徒の住所は原則としてその寮、寄宿舎又は下宿等の所在地にある）は廃止されたものと知られたい。

記

## 中小企業者え一千萬圓融資

### ◇第一次申込十八日に締切らる◇

本区では、商工振興対策の一環として、区内居住の商工業者を対象に総額一千万円の資金貸出しを開始したが、申込受付日から僅かに三日間で神田地区の予定額を突破した、受付業種は実に五十種一二〇件



(写真は斡旋を受ける中小企業者)

業の不振と金づまりを如実に物語つてゐる。区では、この厳しい現実に直面する中小企業対策として、これを却久的に実施したいと慎重に研考として決定された。なお昭和二十一年五月二十二日地発乙第二五七号各地方長官宛地方局長通牒（修学のため寮寄宿舎等に居住しておる学生々徒の住所は原則としてその寮、寄宿舎又は下宿等の所在地にある）は廃止されたものと知られたい。

として、これを却久的に実施したいと慎重に研考として決定された。なお昭和二十一年五月二十二日地発乙第二五七号各地方長官宛地方局長通牒（修学のため寮寄宿舎等に居住しておる学生々徒の住所は原則としてその寮、寄宿舎又は下宿等の所在地にある）は廃止されたものと知られたい。

一、寮、寄宿舎又は下宿等に居住している学生、生徒で、その学資の大半を郷里から仕送りを受け、休暇等に帰省する者の住所は郷里にあるものと認められる。二、寮、寄宿舎又は下宿等に居

## 新法令

### II 前国会で成立した法律 II

#### ▽未帰還留守家族援護法

未帰還給与法、特別未帰還者給与法などを統合して新しくできたもので未帰還者の留守家族に「手当」を支給するほか未帰還者が帰還し、戦犯者が拘禁を解かれられたち必要な援護を行う。

その内容は、①範囲と順位は「戦傷病者、戦没者遺族等援護法」と大体同じだが手当の支給をうけられるのは未帰還者によつて生計を維持していると認められた場合に限られている。

①手当は月額二千三百円（本年末まで二千百円）先順位以外のものは一人月額四百円。②未帰還者が帰還し、戦犯者が拘禁を解かれたときは、帰郷旅費、障害一時金の支給、療養の給付などの援護が行われる。八月一日から施行。

#### ▽公衆電気通信法

電話の基本料金はこの法律で定めることとした。この料金について改訂は二割の値上げとなつた。電報の基本料金は五円十円を六十円、電話度数料は五円を七円、度数制使用料は四一円、市外通話は二七%、均一使用料は一六%、公衆電話料は五円を十円を値上げした。八月一日施行。

#### ▽公衆電話法

電話の基本料金はこの法律で定めることとした。この料金について改訂は二割の値上げとなつた。電報の基本料金は五円十円を六十円、電話度数料は五円を七円、度数制使用料は四一円、市外通話は二七%、均一使用料は一六%、公衆電話料は五円を十円を値上げした。八月一日施行。

### 化学センターの洗たく法 千代田婦人團體協議会の初事業

成しあい野澤美智子さんの試験管をもつて洗たく法の実習

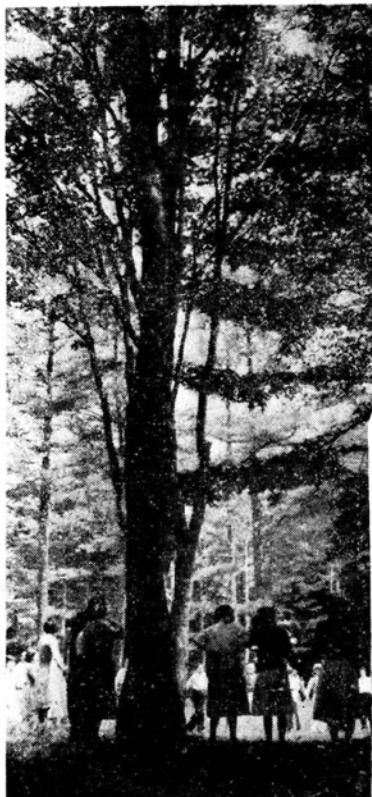
の一戸当たりの金額の限度は、耐火構造の住宅およびこれに付随する土地を買う場合にはその六割まで、利率は年六分五厘償還期間は三十年以内である。本区の法律による住宅は集団的に建設されることを原則とする。本年度約六千戸の建設が予定されているが、この法律は国がそれを資本金の二分の一以上を出資していけるが、この法律は国がそれ適用されない。

の法律で定めることとした。この料金について改訂は二割の値上げとなつた。電報の基本料金は五円十円を六十円、電話度数料は五円を七円、度数制使用料は四一円、市外通話は二七%、均一使用料は一六%、公衆電話料は五円を十円を値上げした。八月一日施行。

# 海に山に高原に

## || 夏季施設盛況 ||

年々設備が充実されると共に利用する児童数も多くなり、今年は延三千名を越え、中々の盛況である。よい環境と新鮮な空気樂しい中にも規律ある団体生活を通して心身の鍛錬に、夏季施設はすく伸びる児童にとつてなくてはならないもの一つ。



写真上は、白樺の木蔭にスクエアーダンスを楽しむ。



下は、海浜に遊ぶ児童。

八月十七日  
十八日  
十九日  
二十日  
廿一日  
廿二日  
北沢書店前  
神田第四出張所空地  
秋葉原駅前  
鍛治町、三光社横  
小川町平和堂靴店横  
神保町国光社隣

享元年（西暦一六八四年）徳川五代將軍綱吉、十月に頒行された貞享暦に書き入れたのがはじまりといふ。

◇人事の異動◇  
末木重太郎氏（五十八才）

願に依り抜擢補を免ずる國府方博二

清

主事花岡忠男

願に依り本職を免ずる芝入

江東区城東支所建築係長

区では中小企業者助成の一環として左記の日程で区職員及び区嘱託計理士並に商業指導員の協力を得て移動商工相談を行つた。

## 二百十日

立春から数えて二百十日に当る日をいう。現行の太陽暦では概ね九月一日頃になるが、江戸時代に曆学者として有名であつた安井春海がある晴れた秋の日、船を雇つて沖釣に赴こうとしたところ、船頭の老人が「今が日は立春から二百十日で、私が漁夫となつて五十年の経験で二百十日か二百二十日には必ず暴風雨が起る。今日はこんなに晴れていながら、午後ならきっと大風になるから沖に出ることは止めなさい」といつたので半信半疑のまま帰宅してみると果して大暴風雨になつた。

それから春海は年々この日を注意していると、漁夫のことば通りであるため、ついに幕府に進言して此の日を厄日とし、貞享元年（西暦一六八四年）徳川五代將軍綱吉、十月に頒行された貞享暦に書き入れたのがはじまりといふ。

## 移動商工相談

設く

## 八月の人口 (8月1日現)

区別	世帯数	人口			一世帯当人
		総数	男	女	
千代田区	27,109	120,433	65,520	54,913	4.44
(麹町)	9,844	40,911	21,629	19,282	4.16
(神田)	17,265	79,522	43,891	35,631	4.61
千代田区	27,085	120,505	65,556	54,949	4.45
月前数		24	△	72△	36△
増減比					36

◆住宅調査が行われます◆

九月一日午前〇時現在で

調査員に協力を、税金等には関係ありません。

都では一昨年十一月十五日現在を以つて住宅調査を行い、住宅行政面に大いに役立つたのであるが、その後の人口増加と一部の住宅の新建築等により従来の資料を整備すると共に特に住宅の内容、設備及び賃貸借の程度を調査し

3 2 1 階数  
建て方（一戸建、長屋建、アパート及びその他の別）延べ坪（あらかじめ調べて左端の空欄に書いておいて下さい。）

八月の行事

千代田區徵稅實績（7月末現）

坪  
さ  
い  
合  
計  
數  
字  
の  
一  
坪  
未  
満  
に  
四  
捨  
五  
入  
し  
下  
さ  
い  
あ  
な  
な  
い  
記  
入  
し  
附  
の  
屬  
建  
物  
の  
分  
も  
含  
め  
て  
の  
延  
べ  
坪

◆区民税第二期分納期◆  
▽納期内の税金は郵便局、銀行  
(公金収納取扱店)の外、区役所、各出張所でも取扱います。  
▽八月三十一日を過ぎると翌日  
から延滞金がかかります。  
▽第三期は十月  
年一月です。 第四期は  
来

区民税納期のお知らせ

八月三十一日

税目	調定額	収入月計額	収入累計額
本年度税額	206,354,415円	23,408,296円	48,816,505円
内訳 特別区民税	199,058,715	22,845,596	43,936,705
その他	7,295,700	562,700	4,879,800
滞納繰越分	55,078,348.10	682,455.70	2,978,661
内訳 特別区民税	47,444,044.50	657,992	2,772,500
その他	7,612,304.10	24,463.70	206,161
合計	261,432,763.60	24,090,751.70	51,795,166